

## 別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 日本ゴア合同会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒108-0075 東京都港区港南1丁目8番15号Wビル14階	
本票作成	部署名：ファシリティチーム				
主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業		
事業の概要	ePTFE関連製品の製造、工場数 2、従業員 601人				
県内の主な工場等		工場等の名称		所在地	
	①	備前工場		備前市吉永町南方123	
	②	岡山工場		岡山市北区御津河内1102-4	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(令和5年度)	(令和6)年度排出量	目標年度(令和10年度)
	21,649 t CO <sub>2</sub>	6,112 t CO <sub>2</sub>	22,653 t CO <sub>2</sub>
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和6)年度排出量
	①	備前工場	4,314 t CO <sub>2</sub>
	②	岡山工場	1,798 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：令和6年度～令和10年度(5箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(6)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	70.6 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 工場関連 年度売上	原単位当たり排出量		
		基準年度	(6)年度	目標年度
		0.561 kg CO <sub>2</sub> /(千円)	0.165 kg CO <sub>2</sub> /(千円)	0.533 kg CO <sub>2</sub> /(千円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和6年度)	達成率等

## 【削減状況の自己評価】

計画通りに削減が進んでいる 非化石電源への切り替えにより排出量削減に効果大 化石燃料を使用するボイラーを電気ヒートポンプに更新する取り組みも削減に寄与している
---

【推進体制】

環境マネジメントシステムで全社の省エネ計画を確認  
プラントエナジーチームを中心に非化石化へ設備更新を実行  
エネルギー管理委員会でフォロー

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
備前工場	<p>(令和6年度実施分)</p> <p>照明機器のLED化(約450台)完了 エアーコンプレッサー高効率化更新 電力消費が大きな生産装置の運用見直し クリンルームの休日運用見直し(3階)</p> <p>(今後実施予定分)</p> <p>冷却用チラー更新 空調冷温水発生器(LPG)を電気ヒートポンプに更新 クリンルームの休日運用見直し(2階) 照明機器のLED化(3年計画2年目)</p>
岡山工場	<p>(令和6年度実施分)</p> <p>照明器具(約900台)LED化3年計画最終年完了 空調冷温水発生器(灯油)を電気ヒートポンプに更新(令和7年4月完了)</p> <p>(今後実施予定分)</p> <p>クリーンルーム用温水ボイラー(灯油)を電気ヒートポンプに更新 エアーコンプレッサー高効率化更新 高圧トランス高効率化更新</p>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	2工場の使用電力を全て非化石電源に切替え済み(令和5年4月より) 今後も契約を継続・更新する予定
その他	無	

【その他特記事項】